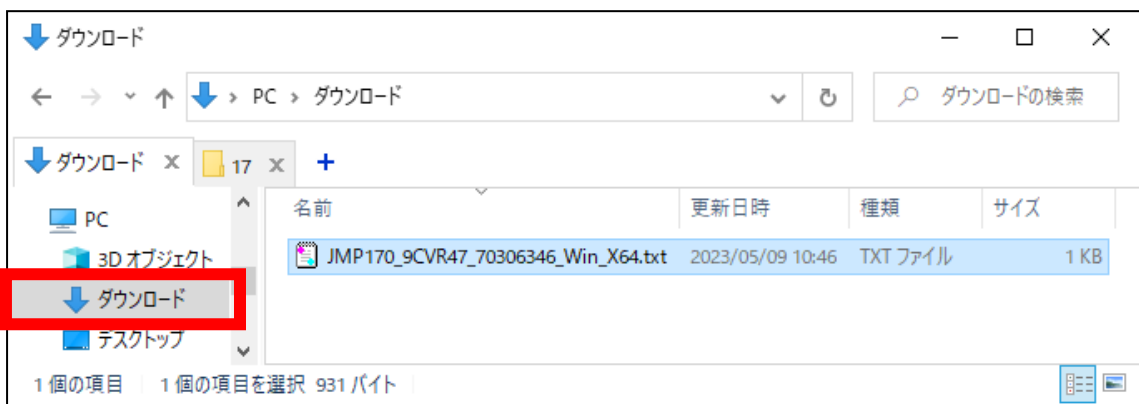


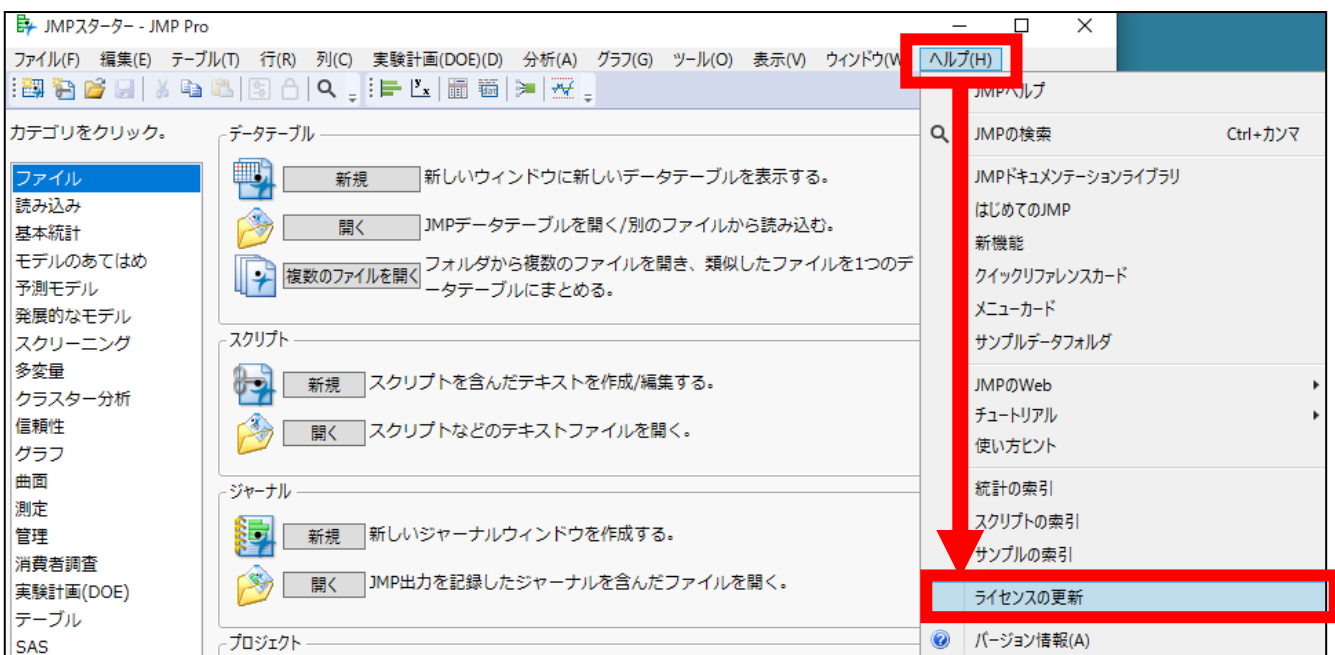
JMP ライセンス更新手順：Windows 版(20230509)

- インストール済の JMP の利用ライセンスを更新する方法を説明します。
- そもそも JMP が起動できない場合、インストール時にライセンスキーを正しく適用しなかった可能性があります。その場合、一度アンインストールし、インストールマニュアルを参照しながら再度インストールを行って下さい。

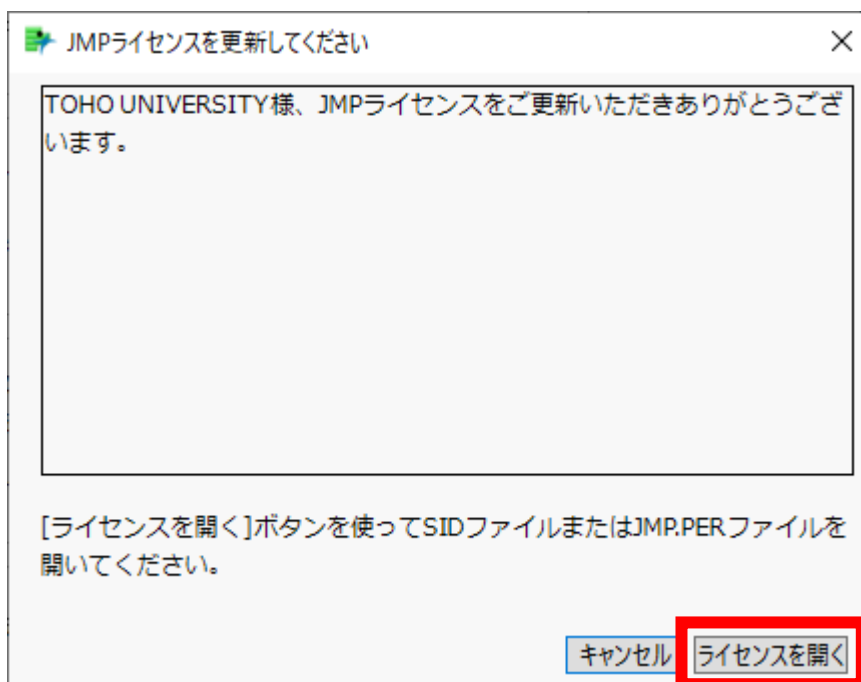
1. 利用申請で入手した Windows 用ライセンスキーのテキストファイル（ファイル名の末尾に Win_X64.txt と記載されているファイル）を、任意のフォルダに置いてください。以下では「ダウンロード」フォルダに置いた例で説明します。



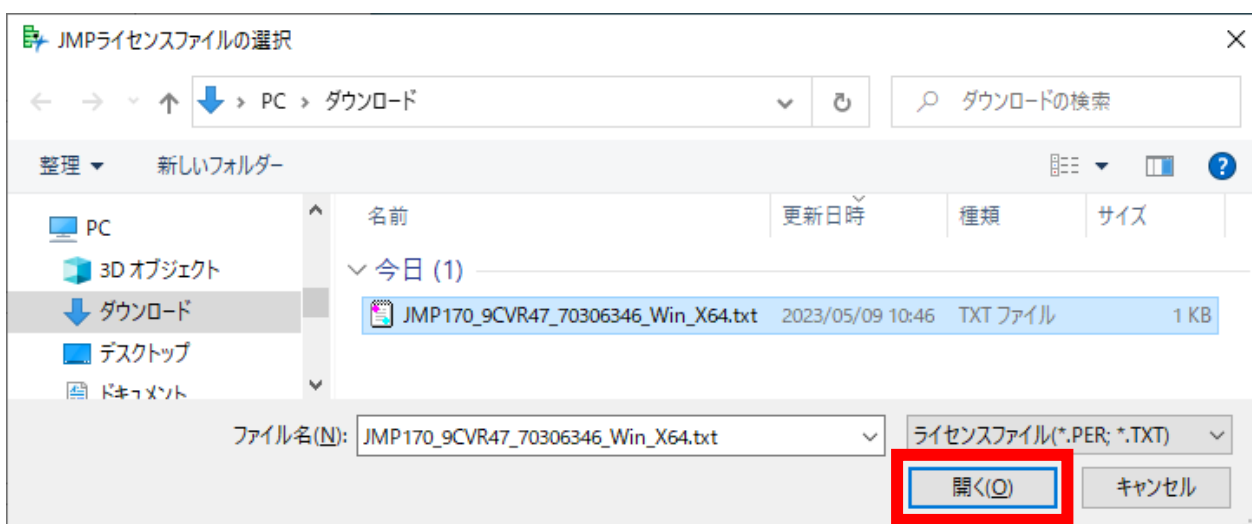
2. JMP を起動し、メニューバーから「ヘルプ」>「ライセンスの更新」に進みます。起動時のウィンドウは設定で異なりますが、どのウィンドウのヘルプからでもいけます。



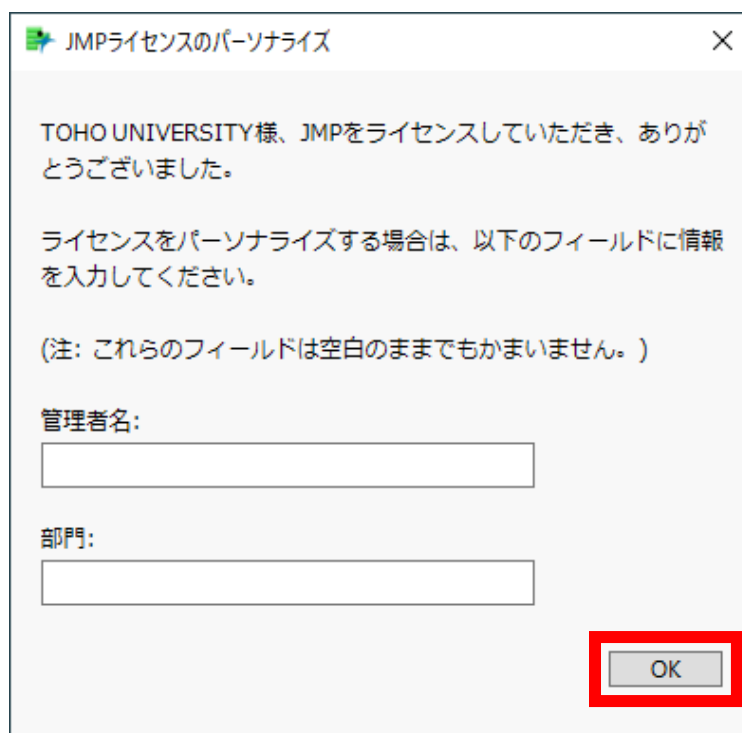
3. 「JMP ライセンスを更新してください」の画面で「ライセンスを開く」をクリックします。



4. 先ほど「ダウンロード」フォルダに置いたライセンスキーのテキストファイル（ファイル名の末尾に Win_X64.txt と記載されているファイル）を選択し、「開く」をクリックします。



5. 「JMP ライセンスのパーソナライズ」画面が表示されます。特に何も記入せず「OK」を押してください。



JMPライセンスのパーソナライズ

TOHO UNIVERSITY様、JMPをライセンスしていただき、ありがとうございました。

ライセンスをパーソナライズする場合は、以下のフィールドに情報を入力してください。

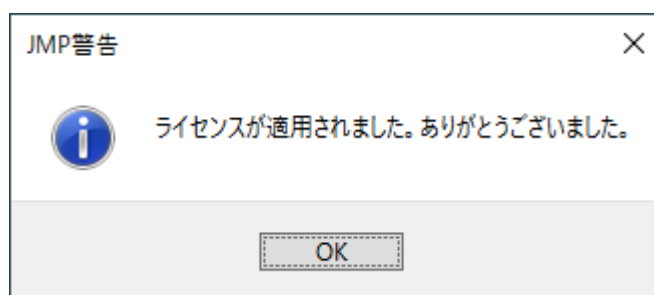
(注: これらのフィールドは空白のままでもかまいません。)

管理者名:

部門:

OK

6. ライセンスが適用されたとのメッセージが表示されれば作業は完了です。なお、この後ユーザ登録を求められることがありますが、登録しなくても使用できます。登録は任意ですので、メッセージが出た場合は「今は登録しない」で大丈夫です。



以上